

機械器具 56 採血又は輸血用器具
管理医療機器 真空密封型採血管 35414000

モノセッド

再使用禁止

【禁忌・禁止】

1. 再使用禁止
2. 採血管が室内温度に戻らないうちに採血を行わないこと。
[採血管の温度により採血管内の圧力が変化し、採血管内の内容物等が患者の体内に逆流するおそれがある。]
3. 採血管を抜くまで、被採血者の腕の血管の圧迫を解除したり、動かしたりしないこと。[圧迫を解除した際、あるいは腕の配置によっては静脈血圧が急激に低下し、採血管内の内容物等が患者の体内に逆流するおそれがある。]
4. 採血管に血液が流入し始めた後は、採血ホルダーに押し込むような力を採血管に加えないこと。[採血管内の圧力が変化し、採血管内の内容物等が患者の体内に逆流するおそれがある。]
5. 採血終了後、採血管に採血針が刺さったままの状態で駆血帯を外さないこと。[駆血帯を外すことによる圧力の変動により、採血管内の内容物等が患者の体内に逆流するおそれがある。]
6. ホルダーは患者ごとの使用とし、使用後は廃棄すること。
[ホルダーに血液が付着した場合は、交差感染のおそれがあるため。]
7. 体外循環回路又は中心静脈から採血を行わないこと。[圧力の変動により、採血管内の内容物等が患者の体内に逆流するおそれがある。]
8. 採血後、採血管の穿刺部位等に血液がしみ出し等で付着している場合には、適切な除去処置を行うこと。
[転倒混和等の取扱で、付着した血液の飛散による感染のおそれがある。]

【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構造

本品は図 1. 採血管形状、表 1. 組織・成分一覧に示す、名称部位により構成されています。また本品は滅菌（電子線照射）されています。

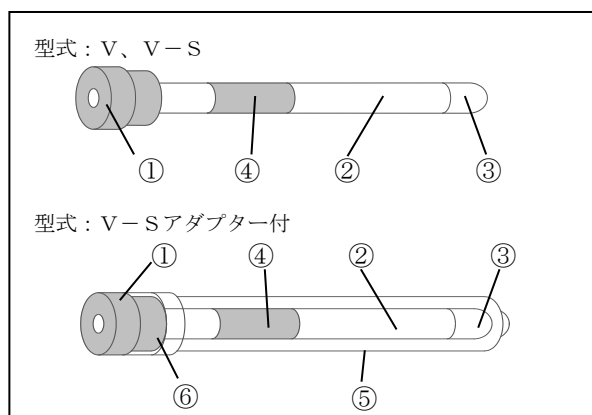


図 1. 採血管形状

表 1. 組成・成分一覧

	名称	成分
①	ゴムキャップ	ブチルゴム
②	管	ガラス
③	抗凝固剤	3.2%クエン酸ナトリウム
④	ロット刻印シール	ポリプロピレン
⑤	アダプター	ポリスチレン
⑥	ゴムキャップ固定シール	ポリプロピレン

2. 原理

管内は検査に必要な採血量分減圧されており、静脈穿刺により検査用血液を吸引採取します。

【使用目的又は効果】

血液検査のため、血液検体の採取、輸送又は保管に用いること。

* 【使用方法等】

- 1) 室内温度になった採血管を準備し、採血管を軽くたいて抗凝固剤を採血管の下部に落としておいてください。
- 2) 採血者は原則として手袋を着用してください。
- 3) 採血針を採血ホルダーにセットしてください。
- 4) 駆血帯をかけた後に、皮膚の消毒等を行ってください。
- 5) 消毒液が乾燥してから、採血針を静脈の走行に沿って針を血管に 15° ～30° 程度の角度で刺入し、針を動かさないようにホルダーを固定してください。
- 6) 採血ホルダーをしっかりと保持して、採血管を採血ホルダーにまっすぐ完全に押し込んでください。
- 7) 血液の流入を確認後、採血管が動かないように手を添え固定してください。
- 8) 採血の血流が停止したら、直ちに採血管をまっすぐ採血ホルダーから抜去してください。
- 9) 採血後、直ちに採血管をゆっくり 5 ～6 回よく転倒混和してください。
- 10) 転倒混和後、速やかに血沈計にて測定してください。
- 11) 連続採血する場合には、採血ホルダーを固定したまま、採血管を取り替えてください。
- 12) 必要な採血管全てに採血を終了した後、最後の採血管を採血ホルダーから抜去してください。
- 13) 採血管を抜いた状態で駆血帯を外してから針を抜き、止血してください。

【使用上の注意】

- ** 1) 本品は赤血球沈降速度測定装置モニターシリーズ、Smart Rate シリーズ及び micro-sed 用の真空採血管です。
- 2) 一般の採血管に比べ径が細いので凝固しないよう十分に転倒混和してください。
 - 3) 採血時は、採血部位が心臓より低い位置に来るように腕を下向きにし、採血中は採血管の底部が下向きになるような態勢を取るよう確認してください。
 - 4) 翼付針チューブを使用して採血する際は、採血管の位置が上下に動かないようにしてください。

化粧箱側面に記載されている「使用方法」、「使用上の注意」を必ずご参照ください。

- 5) 採血後、速やかに血沈計にて測定してください。採血後、時間が経過した場合は、測定前にあらためて10回以上転倒混和してください。
- 6) 弊社血沈計専用ミキサーをご使用の場合は、測定前にミキサーにて転倒混和してください。
- 7) 採血量は、採血時の気圧、血圧、および採血管の保管温度等により変化することがあります。
- 8) 使用期限の切れた採血管は使用しないでください。
- 9) 使用後の採血管には感染性の危険があります。医療用廃棄物処理ガイドラインやお客様の業務標準に従って適切に廃棄してください。

***【保管方法及び有効期間等】**

1. 貯蔵・保管方法

水ぬれに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて常温で保管してください。

* 2. 有効期限

使用期限は、外箱及び採血管貼付ラベルに記載（自己認証による）。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

株式会社 常光

神奈川県川崎市高津区宇奈根 7 3 1 - 1

0 4 4 - 8 1 1 - 9 2 1 1（代表）

製造業者

株式会社 常光